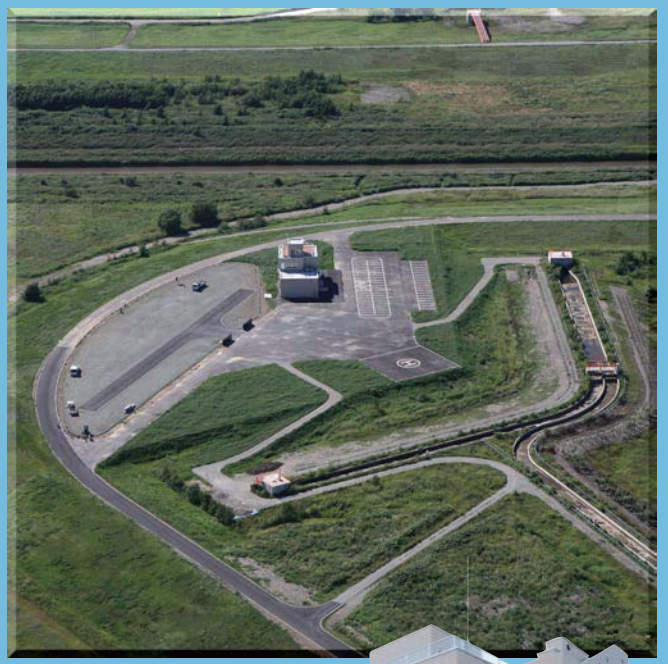


水害に強いまちづくりのために…

岩見沢市 北村地区 河川防災ステーション



岩見沢市北村地区 河川防災ステーションの 整備について

- 平成6年9月
旧建設省河川局長より防災ステーション整備計画の承認
- 平成18年まで
幾春別川新水路事業で発生する掘削土を利用し基盤盛土造成
- 平成19年8月
構内整備着手
(H19 舗装・ヘリポート等)
- 平成19年10月
水防センター建設着手
(一部岩見沢市受託工事)
- 平成20年3月
水防センター完成
- 平成20年9月
構内整備完了
(H20 管理用道路・水防資材備蓄基地等)
- 平成21年3月
水防センター維持管理協定締結(予定)
(岩見沢市・石狩川開発建設部)
- 平成21年まで
水防資材備蓄(予定)
(鋼矢板・根固ブロック等)



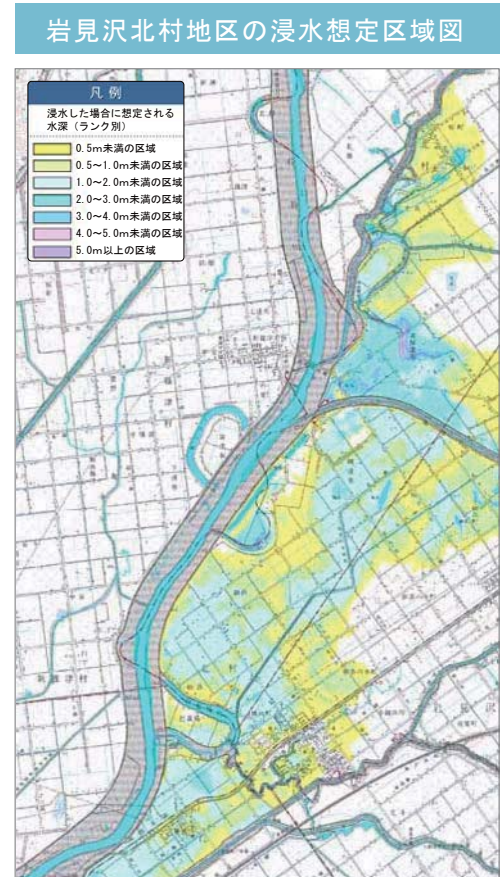
■石狩川中流域の水防活動拠点

■水防資機材を常備し情報を集積

水害に強いまちづくりのために…
 岩見沢市北村地区
 河川防災ステーション

岩見沢市北村地区河川防災ステーション

岩見沢市北村地区河川防災ステーションは洪水時の水防活動の拠点です。緊急復旧用の資材等を備蓄するスペースとして、幾春別川と旧美唄川の合流地点に整備しました。
 水防活動に必要な、土砂・ブロック・水防用樹木等を常備するとともに、ヘリポート施設を備えています。



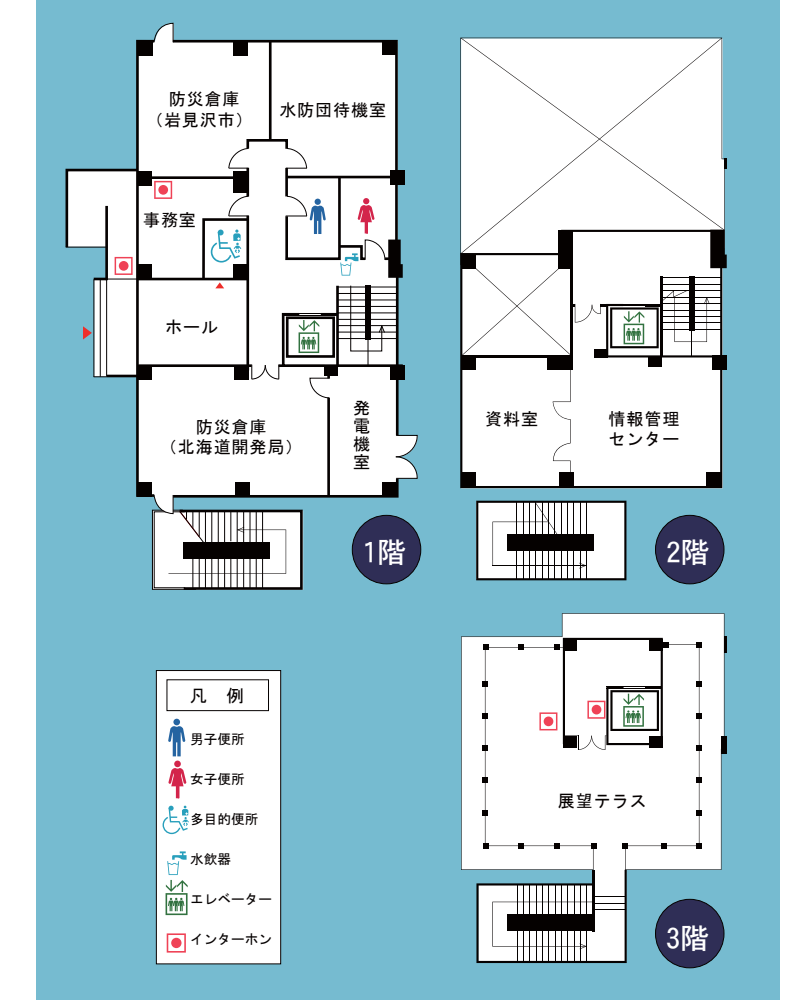
<h4>■ヘリポート</h4>  <p>大規模災害で道路や橋が使用できなくなった時にヘリポートで緊急輸送。</p>	<h4>■河川水防資材置場</h4>  <p>災害が発生したときに被害を最小限にするための、必要な資材を保管。</p>
--	--

岩見沢市北村地区河川水防センター

岩見沢市北村地区河川水防センターは、洪水時の水防活動をはじめ、地震やその他の災害時に迅速な応急活動と復旧活動を行うための施設として岩見沢市と共同で整備しました。
 水防資材・排水ポンプなどの水防資機材の備蓄とともに、必要な河川情報をリアルタイムで収集しています。災害時には水防団員の待機場所としても機能するなど、現地対応の拠点施設になります。



階	利用目的
1階	<p>〈岩見沢市〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災倉庫 (48.95m²) 水防団待機室 (34.50m²) <p>〈北海道開発局〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務室 (17.83m²) 防災倉庫 (84.11m²) 発電機室 (18.00m²)
2階	<p>情報管理センター (46.60m²)</p> <p>資料室 (30.00m²)</p>



<h4>■防災倉庫 (北海道開発局)</h4>  <p>土のう袋やスコップ、木杭などの防災機材を保管し、緊急時には速やかな対応が可能。</p>	<h4>■情報管理センター</h4>  <p>河川情報などをリアルタイムで収集し、災害時は水防活動を指揮する基地となる。</p>	<h4>■地域と川との関わり</h4>  <p>洪水の歴史や幾春別川新水路事業をわかりやすく展示。</p>
<h4>■防災倉庫 (岩見沢市)</h4>  <p>水防資材や排水ポンプなどを備蓄し、緊急を要する作業に対応。</p>	<h4>■展望テラス</h4>  <p>田園を潤す石狩川と幾春別川、旧美唄川を眺望。</p>	<h4>■多目的トイレ</h4>  <p>車椅子で入ることができるユニバーサルデザインを採用。</p>